

ほうおんこう 報恩講と縁に



「吉水入室」

親鸞聖人が白い衣と袈裟を着けて、法然(源空)聖人を訪れている様子

西本願寺
グランドツリーリングを
ご存知ですか？



全国の別院・教堂などの報恩講
日程一覧や、リーフレットの
バックナンバーなどをダウン
ロードできます



ほうおんこう 報恩講とは

眞実のみ教えをお示しくださった
親鸞聖人しんらんしょうにんに感謝し、阿弥陀さまの
お救いをあらためて心に深く味わ
わせていただく、一年で、もつと
も大切なご法要が「報恩講」です。

「報恩講」という名称は、親鸞
聖人のひ孫である本願寺第三代
覚如上人かくによしやうにんが、親鸞聖人三十三回忌
にあわせて『報恩講私記』ほうおんこうしきを著さ
れたことに由来しています。

以来、七二〇年を超える歴史の中
で、先人たちが親鸞聖人ご命日の
法要を「報恩講」として脈々と受
け継ぎ、今日まで大切にお勤めし
てきました。

家庭での報恩講をお勤めするとと
もに、ぜひあなたのお手つぎのお
寺や本山、別院など全国の浄土真
宗のお寺でお勤めされる報恩講
に、お参りいたしましょう。



浄土真宗本願寺派（西本願寺）